

記入例

様式第1号（その1）（第8条関係）（A4）

り災状況申告書

〇〇年 △月 □日

大阪市 〇〇 消防署長様

申告者 住 所 大阪市〇〇区△△町1丁目2番3号

氏 名 大阪 太郎

電話番号 06-1234-5678

り災年月日 〇〇年 △月 □日

り災建物(物件) 〇〇区△△町 1丁目 2番 3号
所在地、名称 大阪マンション 2階 201号室

り災世帯員

氏 名	続 柄	年 齢	日
大阪 太郎	夫	45	
大阪 花子	妻	43	
大阪 次郎	子	10	

り災建物に居住している方の氏名等を記載してください。
※申告者が建物所有者で、り災建物に居住していない場合は記載不要です。

火災保険契約状況

保 険 会 社 名	契 約 年 月	保 険 金 額	
		不 動 産	動 産
〇△保険株式会社	令和7年 4月	〇〇万円	△△万円
	年 月	万円	万円
	年 月	万円	万円

注意事項

- この申告書は、消防法第34条に基づき提出を求めるものです。
- この申告書は、特別な場合を除いて、受取ってから5日以内に提出して下さい。提出されないときは「り災証明書」の発行が遅れる場合があります。

建物、構築物、車両、船舶、航空機のり災状況表

建	造		葺		張		階建		地下		階	
	建 築 面 積		㎡		延 べ 面 積		㎡		用 途			
	占 有 延 べ 面 積			㎡			占 有 部 の 用 途					
	建 築 年 月			年 月			建 築 金 額			円		
	購 入 年 月			年 月			購 入 金 額			円		
物	増 改 築 等	増 改 築 等 年 月		概 要				箇 所 面 積 等		金 額		
		年 月								円		
		年 月								円		
構 築 物	物 件 名		経 過 年 数		構 造 、 数 量 、 面 積 等					金 額		
			年							円		
車 両	運 転 者 名						車 種 、 用 途					
	車 名 、 年 式						排 気 量		cc			
	購 入 年 月		年 月				購 入 金 額		円			
船 舶 ・ 航 空 機	船（機）長 名						船（機）名					
	船（機）種、用 途						総トン数、定員数		トン 名			
	建（製）造 年 月		年 月				購 入 金 額		円			
	購 入 年 月		年 月				船（機）籍					
そ の 他	物 件 名		数 量 、 面 積 等				金 額		物 件 と の 関 係			
							円					
							円					

建物が火災被害を受けた場合に記載

車両等が火災被害を受けた場合に記載

屋外の物品等が火災被害を受けた場合に記載

記 入 要 領

- 建 物「用 途」住宅、店舗、住宅兼店舗、工場等、り災前に使用していた用途を記入してください。
「占有延べ面積」建物の所有者ではなく、占有者で占有部分に対して改装等を施し、その部分に損害を被った場合に記入してください。
「建 築 金 額」「購入金額」判明している場合のみ記入してください。
「増 改 築 等」改築、増築、改修、改装等を施している場合に記入してください。
- 構 築 物「物 件 名」塀、看板、配電用木柱等の別とその構造等を具体的に記入してください。
- 車 両「車 種、用 途」自動車車両は、貨物車、乗用車等の別を、鉄道車両は、普通鉄道、地下鉄等の別を記入してください。
- 船舶、航空機「船（機）種、用途」船舶は、旅客船、貨物船、はしけ等の別を、航空機は、旅客機、遊らん機等の別を記入してください。
- その他「物 件 名」屋外の物件等を記入してください。
「物件との関係」所有者、管理者の別を記入してください。

火災で焼けた物

消火活動により濡れた物

物品の災状表

品名		焼けたもの、熱で変形したもの、煙で汚れたもの			消火により、ぬれたもの、破損したものなど			持ち出し等により破損したものなど		
		数量	購入金額 円	使用 年数	数量	購入金額 円	使用 年数	数量	購入金額 円	使用 年数
家具類	1	事務用机、椅子(金属製)								
	2	〃 (その他)								
	3	児童用机、椅子								
	4	応接セット								
	5	ベッド								
	6	タンス類								
	7	食卓、下駄箱等家具								
寝具敷物類	8	ふとん、マットレス、座ふとん								
	9	毛布								
	10	じゅうたん等敷物								
和洋服類	11	背広、スーツ、ワンピース								
	12	替上着								
	13	替ズボン、スカート								
	14	オーバー、コート								
	15	ジャンパー、ネクタイ、カッター等								
	16	着物、羽織								
	17	帯								
	18	下着類								
電気・ガス・油機器類	19	テレビ								
	20	ピアノ、オルガン								
	21	ステレオ等音響機器								
	22	クーラー、エアコン								
	23	冷蔵庫								
	24	洗たく機								
	25	電子レンジ								

火災により被害を受けた物品毎に数量・購入金額・使用年数を記載してください。

物 品 の り 災 状 況 表											
品 名			焼けたもの、熱で変形したもの、煙で汚れたもの			消火により、ぬれたもの、破損したものなど			持ち出し等により破損したものなど		
			数量	購入金額 円	使用 年数	数量	購入金額 円	使用 年数	数量	購入金額 円	使用 年数
そ	26	こんろ、ストーブ等その他機器									
	27	カメラ、撮影機等									
	28	時計									
	29	かばん、袋物等									
	30	履物、傘等									
	31	茶わ コップ類									
	32	鍋等、容器類									
	33	その他調理器具									
	34	食品類									
	35	書籍類									
の	36	運動用具、玩具類									
	37	〇〇〇〇									
	38	△△△△									
	39	□□□□									
	40	・ ・ ・ ・									
	41										
	42										
	43										
	44										
	45										
他	46										
	47										
	48										
	49										
	50										

※品名に該当する物品がない場合は追記してください。

物 品 の り 災 状 況 表											
品 名			焼けたもの、熱で変形したもの、煙で汚れたもの			消火により、ぬれたもの、破損したものなど			持ち出し等により破損したものなど		
			数量	購入金額 円	使用 年数	数量	購入金額 円	使用 年数	数量	購入金額 円	使用 年数
そ の 他	51										
	52										
	53										
	54										
	55										
	56										
	57										
	58										
	59										
	60										
	61										
	62										
	63										
	64										
	65										

記 入 方 法

1 「購入金額」購入したときの金額を記入してください。数量が複数の場合は合計してください。ただし、「商品」の場合は、り災直前の販売価格を、「原料、材料」の場合は仕入価格を、「製品、半製品」の場合は原価を「書画、骨とう、美術工芸、宝石類」の場合は社会通念上評価されている価格をそれぞれ記入してください。

2 「使用年数」購入してから、り災時までの年数を記入してください。数量が複数の場合は、平均した年数を記入してください。ただし、「商品、原料、材料、製品、半製品、書画、骨とう、美術工芸品、宝石類」の場合は必要ありません。